

## 実務経験のある教員による授業科目

	科目名	単位数	省令に定める単位数等の基準数相当分	教員名	概要
全学共通科目	現代社会概論A	2		若月 章	行政機関や研究機関での国際政治分析の実務経験のある教員が政治学の基礎的内容や国際政治課題について内外の政治動向に触れながら講義する。
全学共通科目	現代社会概論B	2		若月 章	これまで大学で教育研究に従事しながら、公的行政機関や国際地域研究機関での国際関係の分析に参画した経験もある教員が国際関係論の基礎的内容や国際社会の課題についてその動向にも触れながら講義を進める。
全学共通科目	学内企業インターンシップA	1		前田 実紀	公官庁で勤務経験のある教員が、民間企業だけでなく公的部門で働く場合のコンプライアンスの重要性について指導する。
全学共通科目	学内企業インターンシップB	1		前田 実紀	公官庁で勤務経験のある教員が、民間企業だけでなく公的部門で働く場合のコンプライアンスの重要性について指導する。
全学共通科目	工学プロジェクトC	1		前田 実紀	公官庁で勤務経験のある教員が、民間企業だけでなく公的部門で働く場合のコンプライアンスの重要性について指導する。
全学共通科目	工学プロジェクトD	1		前田 実紀	公官庁で勤務経験のある教員が、民間企業だけでなく公的部門で働く場合のコンプライアンスの重要性について指導する。
全学共通科目	日本国憲法	2	●	前田 実紀	公官庁で勤務経験のある教員が、憲法及びコンプライアンスの重要性について解説する。
全学共通科目	法学概論A	2	●	前田 実紀	公官庁で勤務経験のある教員が、法学及びコンプライアンスの重要性について解説する。
全学共通科目	法学概論B	2	●	前田 実紀	公官庁で勤務経験のある教員が、法学及びコンプライアンスの重要性について解説する。
全学共通科目	交渉学	2		前田 実紀	公官庁で勤務経験のある教員が、交渉学及びコンプライアンスの重要性について解説する。
全学共通科目	技術者倫理	2	●	前田 実紀	公官庁で勤務経験のある教員が、技術者倫理及びコンプライアンスの重要性について解説する。
全学共通科目	知的財産法	2		前田 実紀	公官庁で勤務経験のある教員が、知的財産法及びコンプライアンスの重要性について解説する。
全学共通科目	基礎物理	2		秋山 永二	国立天文台で研究員として宇宙科学の研究に従事していた経験のある教員が、理系基礎科目である基礎物理(力学分野)を教授する。
全学共通科目	基礎物理	2		吉田 宏二	超電導工学研究所で研究員として超伝導の基礎物性の研究に従事していた経験のある教員が、理系基礎科目である基礎物理(力学分野)の基礎知識を教授する。
全学共通科目	イノベーターとビジネス構築力	2		山田 秀貴	地方中小企業の経営に精通している信用金庫職員、地方でのマーケティングを専門とする企業の社員、最先端IT事情やシリコンバレーに精通する総合商社社員が非常勤講師として担当する。
全学共通科目	職業実習	2		五十嵐 賢次	建設会社や確認検査機関での実務経験のある教員が、職業実習に臨む学生に対して助言・指導を行う。
専門科目	高分子化学	2		藤木 一浩	民間企業における高分子材料の商品開発の経験のある教員が、代表的な高分子材料について、その合成方法と特徴等を講義する。
専門科目	分析化学	2		藤木 一浩	民間企業における高分子材料の商品開発の経験のある教員が、製造管理や品質管理等に必要な化学的知識として、分析手法の基礎を講義する。
専門科目	機能性高分子材料	2		藤木 一浩	民間企業における高分子材料の商品開発の経験のある教員が、代表的な高分子材料について、その特性と用途との関係を講義する。
専門科目	電気回路	2		金井 靖	電子部品製造会社において、コンピュータシミュレーションを利用した電磁機器、部品の設計、開発を担当し、自作の3次元磁界解析ソフトウェアも開発した勤務経験のある教員が、電気回路はハードウェアの基本であり、電気回路の理解なしには電気機器の設計はできないことについて講義する。
専門科目	アルゴリズムとデータ構造	2		金井 靖	電子部品製造会社において、コンピュータシミュレーションを利用した電磁機器、部品の設計、開発を担当し、自作の3次元磁界解析ソフトウェアも開発した勤務経験のある教員が、コンピュータシミュレーションはアルゴリズムとデータ構造を基礎のひとつにおくため、例えば数値計算などについて講義する。
専門科目	電磁気学	2		金井 靖	電子部品製造会社において、コンピュータシミュレーションを利用した電磁機器、部品の設計、開発を担当し、自作の3次元磁界解析ソフトウェアも開発した勤務経験のある教員が、解析ソフトウェアはプログラミング技術のみならず、電磁気学の深い知識がないと開発できないこと、電磁機器の開発設計も電磁気学の知識なしには不可能であることについて、理論に偏らぬよう、電磁機器の製品を紹介し理論とつながるような講義する。
専門科目	電気工学基礎	2	●	金井 靖	電子部品製造会社において、コンピュータシミュレーションを利用した電磁機器、部品の設計、開発を担当し、自作の3次元磁界解析ソフトウェアも開発した勤務経験のある教員が、電磁機器の設計、開発は電気関連のみならず幅広い知識を必要とすること、電気製品に興味を持ってもらえるよう講義する。
専門科目	情報理論	2		中村 誠	記録メディア機器の開発エンジニアとして実務経験のある教員が、情報理論について講義する。
専門科目	コンピュータプログラミング基礎	2	●	中村 誠	電機メーカーにおいて組み込み系システムのエンジニアとして実務経験のある教員が、プログラミングの基礎を講義する。
専門科目	メカトロニクス	2		李 虎奎	医療・福祉機器や日常支援機器を開発する際、メカトロニクス技術である電気・電子、機械要素、機構、制御などを用いる経験のある教員が、ものづくりの設計や原理や使い方などについて教授する。
専門科目	ロボット工学	2		李 虎奎	中小企業支援センターと共同で地元企業を支援した経験のある教員が、目動生産システムに用いる産業用ロボットの機構を図示し、構造、関節駆動、運動学などについて教授する。
専門科目	自動制御	2		李 虎奎	中小企業支援センターと共同研究開発を通じて自動化システムの設計や制御系の解析などを行った経験のある教員が、自動化機器の自動制御の設計や評価手法に関して講義する。
専門科目	ロボット制御	2		李 虎奎	企業で生産性を上げるためにロボット制御の効率化を図っている。中小企業支援センターと共同研究を行った経験のある教員が、モータ制御の設計や伝達関数モデルの効率化を図る手法に関して講義する。
専門科目	建築設備	2		飯野 秋成	大手都市銀行システム部に所属し、情報通信設備の設計に携わった経験のある教員(建築設備士の資格あり)が、建築物の情報通信設備設計の実務的な知識を解説する。
専門科目	地域防災工学	2	●	田村 良一	建設会社において、地震防災に関する研究業務の経験のある教員が、自然災害とその防災・減災について講義する。
専門科目	建築構造力学・演習	3		田村 良一	建設会社において、建築構造設計業務の経験のある教員が、建築構造力学について講義する。
専門科目	建築耐震設計	2		田村 良一	建設会社において、建築構造設計業務の経験のある教員が、建築耐震設計について講義する。
専門科目	建築一般構造	2		五十嵐 賢次	建設会社で一級建築士として実務経験のある教員が、建築一般構造について講義する。
専門科目	コンクリート・土質構造	2		田村 良一	建設会社において、コンクリート及び土質等に関する研究業務の経験のある教員が、コンクリート及び土質構造について講義する。

## 実務経験のある教員による授業科目

	科目名	単位数	省令に定める単位数等の基準数相当分	教員名	概要
専門科目	建築構造学	2		五十嵐 賢次	建設会社で構造設計一級建築士を取得した教員が、構造設計に関する講義を行う。
専門科目	建築施工	2		五十嵐 賢次	建設会社で一級建築士として実務経験のある教員が、建築施工について講義する。
専門科目	建築材料学	2		五十嵐 賢次	建設会社で高強度コンクリートの大臣認定取得に関わった経験のある教員が、建築材料について講義する。
専門科目	都市デザイン	2		倉知 徹	建築設計事務所での建築設計の実務経験のある教員が、都市空間や街並みを重視する際の建築設計のポイントや、都市デザインとして考えるべき要素について講義する。
専門科目	建築構法	2		五十嵐 賢次	建設会社で構造設計一級建築士を取得した教員が、構造設計に関する講義を行う。
専門科目	建築法規	2		栗原 一成	以前、建築設計事務所に勤務し、現在は建築設計事務所の代表を務めている教員が、その実務経験を活かして、建築基準法および関連法規の成り立ちや基本的な知識、実際の運用例など、実務的な観点から講義する。
専門科目	建築設計製図Ⅰ	2		倉知 徹	建築設計事務所での建築設計の実務経験のある教員が、建築設計のプロセスと住宅建築の設計について設計指導する。
専門科目	建築設計製図Ⅱ	2		倉知 徹	建築設計事務所での建築設計の実務経験のある教員が、実務的な建築CADとコンピューターによるプレゼンテーション、学校建築の設計について設計指導する。
専門科目	建築設計製図Ⅳ	2		倉知 徹	建築設計事務所での建築設計の実務経験のある教員が、現実的な建築に必要な機能と面積を反映させた建築の設計について設計指導する。
専門科目	建築設計製図Ⅲ	2		俵山 博文	設計事務所で実務をしている教員が、建築設計の大事なポイントや、その楽しさを伝え講義を行う。
教職科目	総合的な学習の時間と教育課程論	2		松井 千鶴子	小学校教員、教育委員会指導主事の経験をもつ教員が、その経験を活かして、学校現場の取組も含めながら教育課程の編成・実施・評価について説明する。また、小学校、中学校の総合的な学習の時間の実践、高等学校での総合的な学習の探究の時間の実践についても紹介し、実践に即して指導方法やカリキュラム・マネジメントについて考えられるようにする。